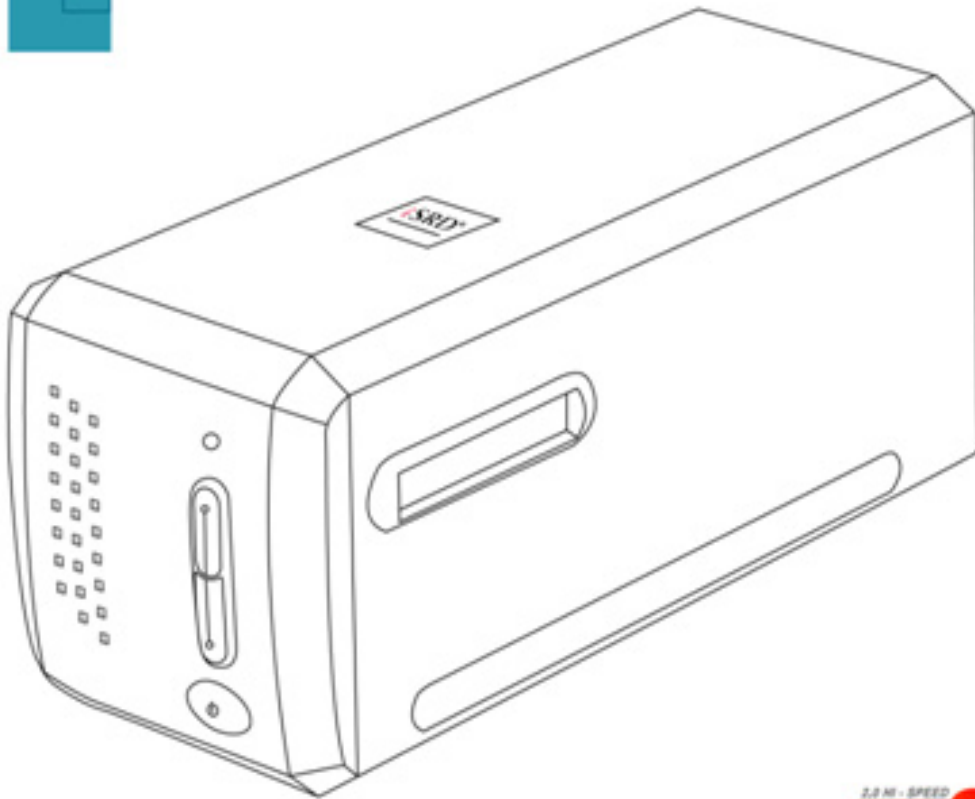


ユーザーズガイド



- ✓ 設置
- ✓ 取扱い・メンテナンス
- ✓ トラブルシューティング

登録商標

© 2020 すべての権利を留保されます。本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

著作権

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関するの詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 7 で作成されました。Windows 8 / 10 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに	1
本書の使い方	1
本書の表示	1
アイコンについて	2
安全上のご注意	2
必要システム構成	3
梱包箱の内容	4
本機の特徴	5
フィルムホルダー	6
省電力	8
メンテナンス	8
第1章 スキャナの設置	9
ソフトウェアをインストールするにあたっての要件	9
ハードウェアの要件	9
WINDOWSでのインストール	10
スキャナの設置と設定	10
ソフトウェアの設定に関するトラブルシューティング	14
Windows環境でのSilverFastソフトウェアのインストール方法	15
MAC OS Xでのインストール	17
第2章 スキャナの動作	19
INTELLISCANボタン	20
QUICKSCANボタン	20
QUICKSCAN設定とプリセットの機能	20
第3章 基本的なスキャン	25
ステップ 1. スキャナの電源を入れる	25
ステップ 2. フィルムをホルダーにセット	25
ステップ 3. フィルムホルダーを挿入する	26
ステップ 4. QUICKSCANボタンを押す	27
ステップ 5. QUICKSCAN設定の構成	27
ステップ 6. スキャンの完了	27
別表A: トラブルシューティング	28
スキャナの接続	28
スキャンの問題	29
別表 B: 仕様	32
別表 C: カスタマーサービスと製品保証	35
サービスおよびサポート情報	35
製品保証	36
FCC（連邦通信委員会）電磁妨害（干渉）について	37

はじめに

Plustek スキャナをお買い上げいただきありがとうございます。弊社製品が日々の電子イメージ、テキスト入力作業にお役にたてることを切望しております。

当社のその他製品全てと同様、お買い上げのスキャナは厳密にテストされ、比類ない信頼性およびお客様の満足に関する当社への評価に支持されています。

スキャナご購入先として当社をお選びくださり、ありがとうございます。今後のコンピューティング体験に伴って、引き続き当社の高性能製品をご愛顧いただきますようお願いいたします。

本書の使い方

本書ではスキャナの設置及び取扱い方法を説明しております。ご使用になる方が Microsoft Windows の操作に慣れていることを前提に本書は書かれています。必要に応じて Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

はじめにの項では梱包箱の内容説明、スキャナを使用する際に必要なコンピュータのシステム構成等が書かれています。設置前には全ての部品が揃っているか必ず確認してください。欠品または損傷があった場合には速やかにお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

第一章ではスキャナのソフトウェアのインストール方法、スキャナとコンピュータの接続を説明しております。第二章では、2 つのスキャナボタンおよび QuickScan プログラムで利用可能な設定が説明されています。第三章では、QuickScan ボタンを使用した基本的なスキャン作業について順を追って説明されています。

別表 A は簡単な問題に対処するためのテクニカルサポートです。別表 B はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。別表 C は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

本書の表示

太字	重要事項。
[XXX]	コマンドまたはコンピュータスクリーンの内容。

アイコンについて

本書では下記のアイコンを使って特別な注意を払う必要がある点を示しています。

 危険	危険: 負傷、事故を避けるために必ず本書に記載されている手順に従ってください。
 警告	警告: 本書の指示に従わない操作を行うとデータの紛失、機器を損傷することがあります。
 注意	注意: 間違いを起こさないための注意事項です。

安全上のご注意

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用箇所は屋内の乾燥したところです。下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - 本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させて時
 - 冷たい部屋を暖めた時
 - 本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
 - ① 本機をプラスチックバッグに入れ密封して室温になじませてください。
 - ② 1ー2時間おいてから本機をバッグから出してください。
2. キヤナに付属されている電源アダプタ及び USB ケーブルを必ず使用してください。他の電源アダプタやケーブルを使用すると故障の原因となることがあります。
3. 緊急時に AC アダプタを素早く抜けるよう AC アダプタの周囲は空けてください。
4. 配線の破損は出火、電気ショックの原因となります。電源コードはまっすぐ伸ばし、よじったり、曲げたり、擦ったりしないでください。
5. 夜間、週末等ある期間本機をしない場合には出火の原因を排除するため電源を抜いてください。
6. スキャナーを解体しないでください。電気ショックの危険があるため、スキャンを開くと保証の対象から外れます。
7. スキャナは精密機械で故障の恐れがあるので、ぶつけたり叩いたりしないでください。

8. デバイスのドライバインストール前に、その他全てのイメージング装置(別のスキャナ、プリンタ、デジタルカメラ、ウェブカメラなど)を PC から取り外してください。
9. セットアップ/アプリケーション CD、SilverFast DVD および DVD-ROM ケースは正しく保管してください。今後もドライバおよびソフトウェアの再インストールが必要となる場合があります。
10. スライドおよびネガフィルムを扱う前に、手が汚れていないことを確認してください。フィルム材料にホコリが付着している場合、ブロワーで吹き飛ばすか、柔らかな布で拭き取ってください。
11. スライドおよびネガフィルムは、直射日光の当たらない、涼しくて乾燥した場所に保管してください。不適切な保管ならびに取り扱いによって劣化やスキャン結果への悪影響が生じる恐れがあります。

必要システム構成¹

Windows

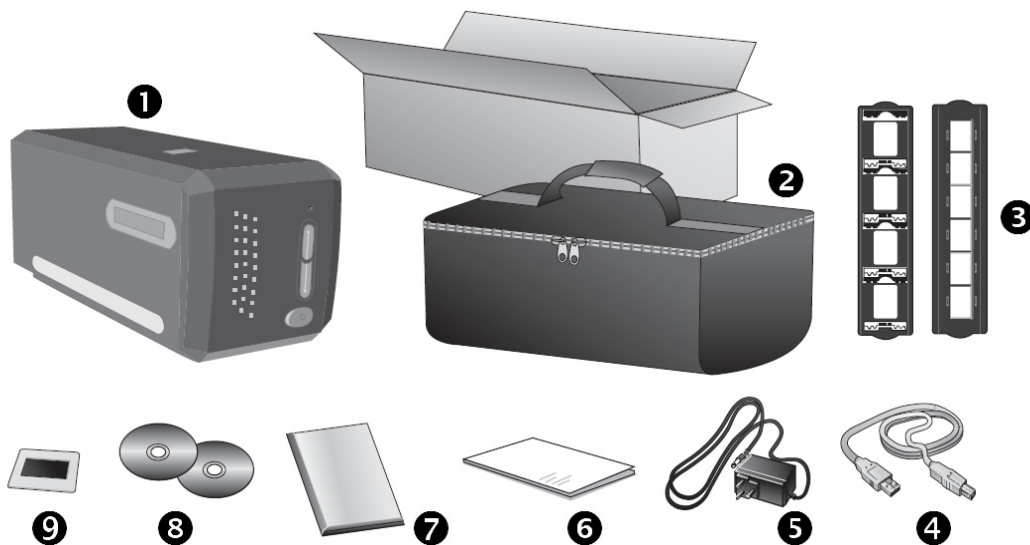
- 2 GHz 以上の CPU
- RAM 容量 2 GB (推奨 RAM 容量 4 GB)
- 10 GB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
- CD/DVD-ROMドライブまたはインターネット接続
- USB ポート
- Microsoft Windows 7 / 8 / 10

Macintosh

- 2 GHz 以上の CPU (INTEL ベースの CPU、PowerPC は不可)
- RAM 容量 2 GB (推奨 RAM 容量 4 GB)
- 10 GB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
- DVD-ROMドライブまたはインターネット接続
- USB ポート
- Mac OS X 10.7 / 10.8 / 10.9 / 10.10 / 10.11 / 10.12 / 10.13 / 10.14 / 10.15

¹ 大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い仕様が必要となります。本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

梱包箱の内容²



- ① スキャナ
- ② キャリングバック
- ③ スライドホルダー、フィルムストリップホルダー
- ④ USB ケーブル
- ⑤ 電源アダプター
- ⑥ クイックガイド
- ⑦ LaserSoft SilverFast DVD-ROM (シリアルナンバー) & シリアルナンバー
- ⑧ 設定/アプリケーション CD-ROM
- ⑨ 35 mm IT-8 ターゲット (35 mm IT-8 ターゲットが付属していないモデルもあります)



注意

SilverFast シリアル番号は、SilverFast DVD-ROM ケース正面に記載されています。



² スキャナを輸送する時のために梱包箱は保管しておいてください。

本機の特徴



- ❶ フィルムホルダースロット: フィルムホルダーをダストカバーに通してスキャナに挿入します。フィルムホルダーはスキャナのどちらの側からも入れることができます。フィルムホルダーはサイドレール上のノッチを使いそれぞれのフレームにインデックスをつけます。
- ❷ パワー LED: スキャナーの状態を表示します。

LED	状 態
On	スキャナーに電源が入っており、スキャンが可能な状態。
Off	スキャナーに電源が入っていない。電源コード、AC 電源が正しく接続されていない。

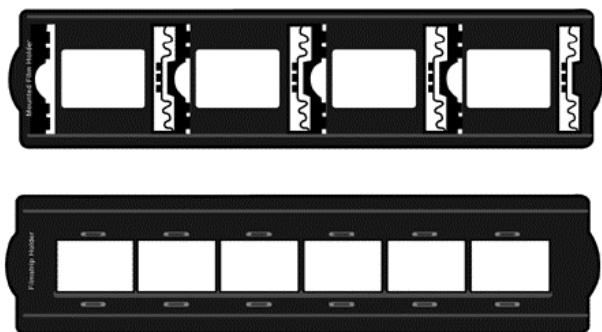
- ❸ IntelliScan ボタン: ボタンを押すと、SilverFast アプリケーションが起動します。
- ❹ QuickScan ボタン: このボタンを押して、予め設定したスキャンングタスクを実行します。
- ❺ 電源スイッチ: スキャナーの電源を ON/OFF します。



- ❻ シリアル番号ステッカー: スキャナの裏側に記載されています。販売店、サービスセンターに問い合わせをする時に必要となります。
- ❼ 電源コードレセプター(受け口): 付属の AC アダプタのコードをここに接続します。
- ❽ USB ポート: PC とスキャナーを付属の USB ケーブルでここに接続します。

フィルムホルダー

二種類のフィルムホルダーが同梱されています。正しくスキャンすることができます。



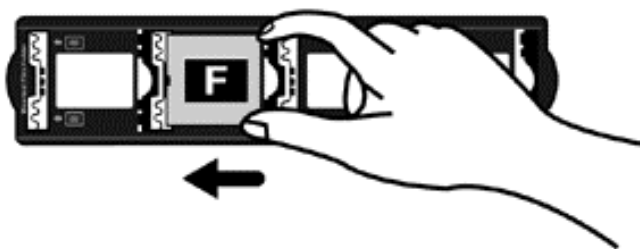
A. 35mm スライドマウント (max. 4 x スライド)

B. 35mm フィルムストリップ° (max. 6 コマ)

スライドマウントを使う

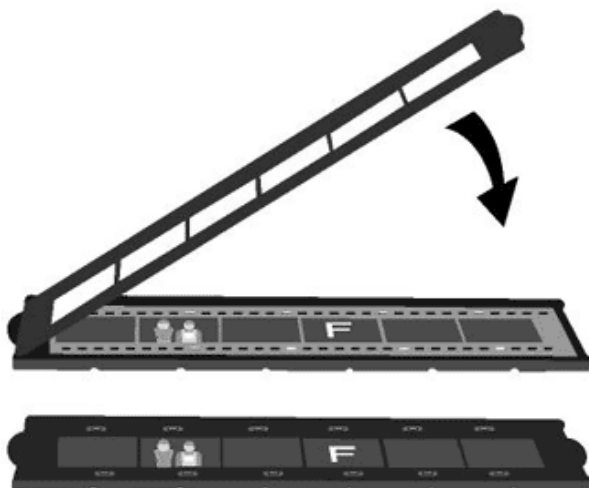
スライドマウントの膜面（光沢のない面）を下向きにしてスロットに差し込みます。

それぞれのスロットのフレームには矢印とイラストが記されています。イラストに従ってマウントスライドを差し込んでください。



フィルムストリップホルダーを使う

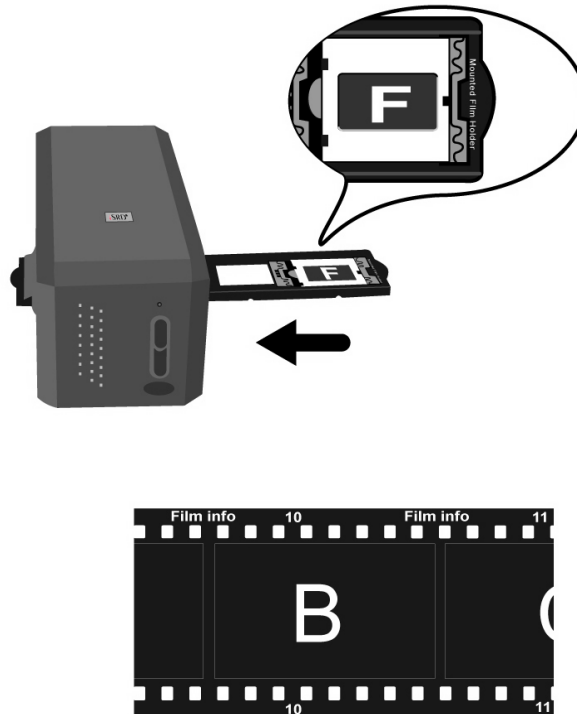
フィルムストリップの膜面（光沢のない面）を下向きにしてホルダーの上におき、ホルダーのカバーをカチッとなるまで閉めてください。





注意

- 正しくスキャンするために、常にフィルムのイメージの上部がスキャンの後ろの方向（電源コード、USB コードがある面）に向くようにします。また膜面（光沢のない面）を下向きにします。
- フィルムの上、下にはメーカー名、フレームナンバー、フィルムコード、バッチコードを記載した文字があります。上記の用に正しくフィルムが置かれれば、これらの文字をはっきりと読むことができます。（逆向きになったり、さかさまになったりしません。）



省電力

電力消費を削減するため、スキャンプロセスの完了後、スキャナー光源自動的にオフになります。

メンテナンス



警告

スキャナをスムーズに動作させるため下記の使用方法及びメンテナンスについての説明をお読みください。

- 埃っぽいところでスキャナを使用しないでください。埃の粒子や異物が損傷を与える恐れがあります。長期間使用しない場合には輸送用のビニール袋に入れてください。
- スキャナを分解しないでください。感電の恐れがあります。スキャナ開けた場合には製品保証は受けられません。
- スキャナに過度の振動を与えないでください。内部の部品に損傷を与える恐れがあります。

第1章 スキャナの設置

スキャナを設置する前に全ての構成品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

ソフトウェアをインストールするにあたっての要件

スキャナにはスキャナドライバー、QuickScan Setting 及び LaserSoft SilverFast ソフトウェアが付属されています。Mac OS X 環境では、SilverFast のみ互換性を有し、インストールの必要があります。その他付属ソフトウェアは、Mac OS X と互換性はありません。スムーズに設置、画像の読取、保存するために最低 10 GB のハードディスクの空き領域を確保することを推奨しています。

ハードウェアの要件

スキャナは Hot Plug & Play をサポートしている Universal Serial Bus (USB) を介してコンピュータと接続されます。USB ポートが既にモニターやキーボード等の他の機器のために使われていることがあります。USB ポートについてはお使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

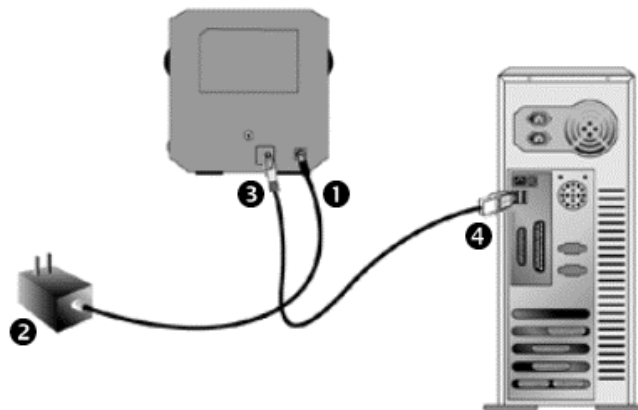
お使いのコンピュータに USB ポートがない場合には USB インターフェイスカードを購入して USB 機能を追加する必要があります。

Windows でのインストール

スキャナの設置と設定

スキャナを設置するにあたっては以下の手順に従ってください。

ステップ 1. スキャナをコンピュータに接続する



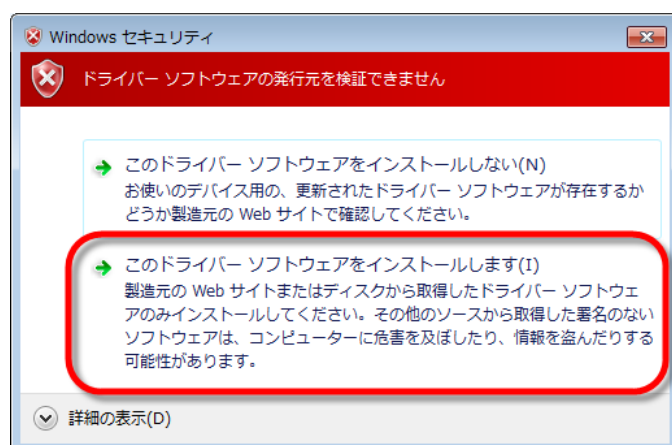
- ❶ 電源アダプターをスキャナの電源投入口につなぎます。
- ❷ 電源アダプターの他方を AC 電源につなぎます。
- ❸ 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナの背面の USB ポートに接続します。
- ❹ 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。

注：他の USB 機器がコンピュータに接続されている場合には、空いている USB ポートにスキャナを接続してください。

ステップ 2. ソフトウェアのインストール



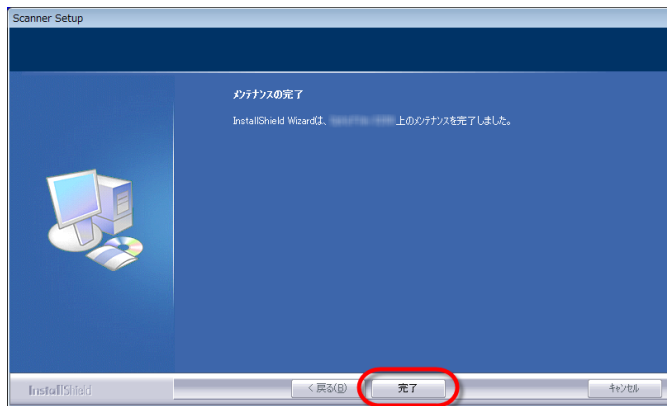
1. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。表示された [自動再生] ウィンドウで [install.exe の実行] をクリックします。インストールが自動的に開始しない場合は、CD-ROM ドライブを参照して [install.exe] ファイルを手動で実行してください。



2. [ユーザーアカウント制御] ダイアログがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのウィザードウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。[Windows セキュリティ] ウィンドウの [このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、次にウィザードウィンドウで [完了] をクリックします。



3. 画面の指示に従ってスキャナに必要なソフトウェアをインストールします。



4. ソフトウェアのインストールが終わったら、全てのアプリケーションを閉じて[完了]をクリック、コンピュータを再起動させます。

インストールに成功すると、新たな QuickScan アイコン  が表示されます。スキャナがコンピュータと正しく接続され、スキャナのソフトウェアが起動すると Windows のシステムトレイ上に QuickScan アイコン  が表示されます。

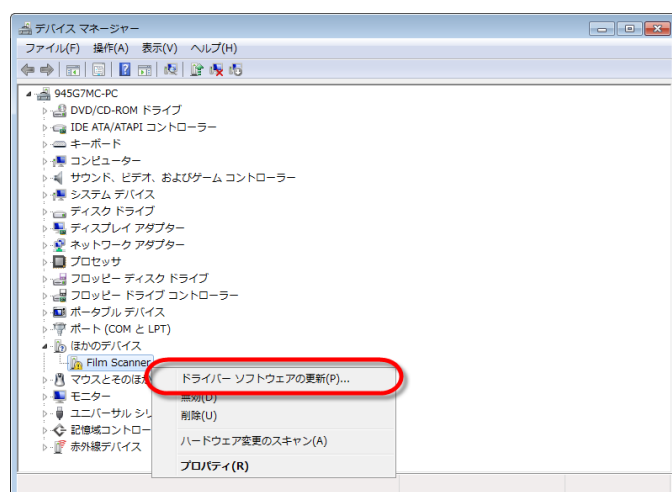
表示	状態
	QuickScan プログラムが起動、スキャナはコンピュータと接続されイメージをスキャンできる状態にあります。
	スキャナはコンピュータと接続されていません。
表示なし	QuickScan プログラムの終了が選択されています。スキャナがコンピュータ接続されていても、いなくてもアイコンは表示されません。

 注意	Windows 8 / 10 環境では、スキャナ接続後に表示される画面の指示に従ってください。
--	---

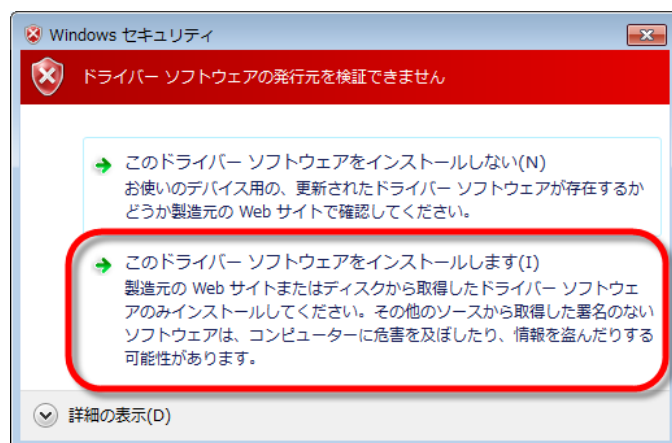
ソフトウェアの手動インストール方法



1. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。表示された [自動再生] ウィンドウで [install.exe の実行] をクリックします。インストールが自動的に開始しない場合は、CD-ROM ドライブを参照して [install.exe] ファイルを手動で実行してください。[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。



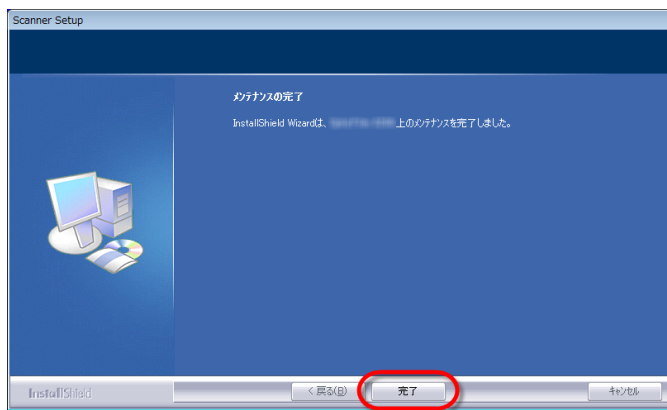
2. [デバイスマネージャー] ウィンドウで、[ほかのデバイス] 項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップ メニューから [ドライバーソフトウェアの更新] を選択します。表示されたウィンドウで [コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックしてから、[参照] ボタンをクリックします。



3. [フォルダーの参照] ウィンドウで、CD-ROM ドライブまたはスキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK] ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。



4. 画面の指示に従ってスキャナに必要なソフトウェアをインストールします。



5. ソフトウェアのインストールが終わったら、全てのアプリケーションを閉じて[完了]をクリック、コンピュータを再起動させます。

ソフトウェアの設定に関するトラブルシューティング

本書並びに付属のクイックインストールガイド (Quick Installation Guide) をよくお読みください。

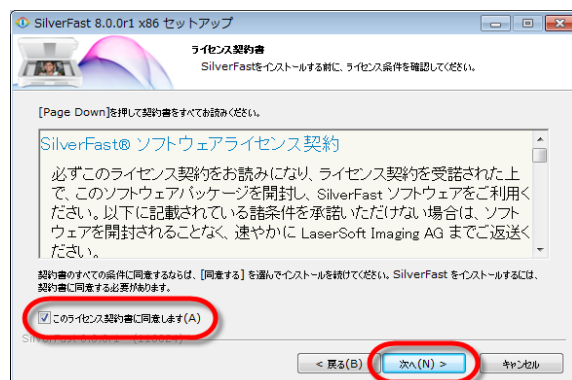
それでもインストールに問題がある場合は、下記をチェックしてください。

- ハードディスクドライブに 10 GB 以上の空き容量がありますか？
- スキャナは正しく接続され、電源の供給を受けていますか？
- スキャナに付属の USB ケーブルを使用しています。
- USB ケーブルの正方形の端はスキャナの背面の USB ポートに接続されていますか？
- USB ケーブルの長方形の端はコンピュータ背面の USB ポートに接続されていますか？

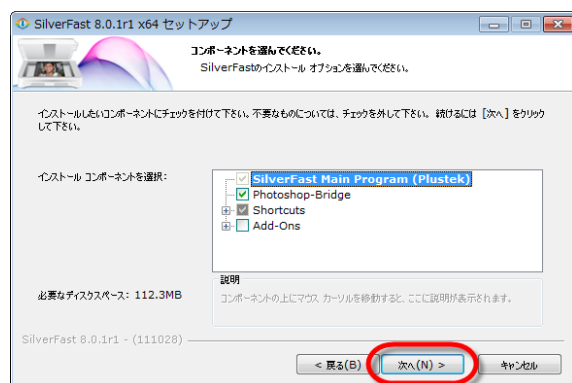
本書に記載されたインストール手順から逸脱した場合にはスキャナから USB ケーブルを抜き、CD-ROM からソフトウェアを再インストールしてください。再インストールするには「スタート」をクリック、「ファイル名を指定して実行」を選択「d:\Install」とタイプしてください。(d:はコンピュータの CD-ROM ドライブを指します。) セットアップウィザードの画面の指示に従ってください。コンピュータを再起動してください。コンピュータが ON の状態にある間に、USB ケーブルを再度つないでください。

Windows 環境での SilverFast ソフトウェアのインストール方法

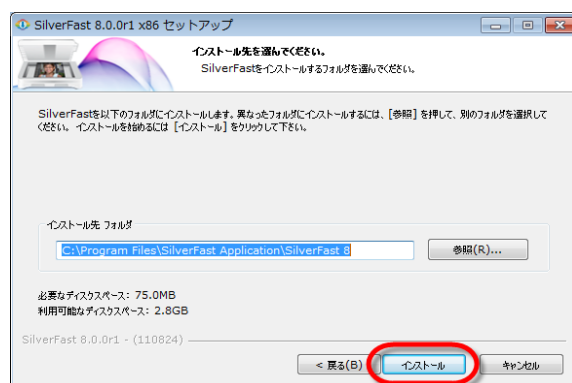
お買い上げのスキナーには、先進かつ多機能のスキャン用アプリケーション SilverFast が付属しています。SilverFast DVD を光学ドライブに入れてから [xxxx.exe の実行] をクリックすると、インストールアシスタントが起動するので、下記の図示に従ってアプリケーションをインストールします。



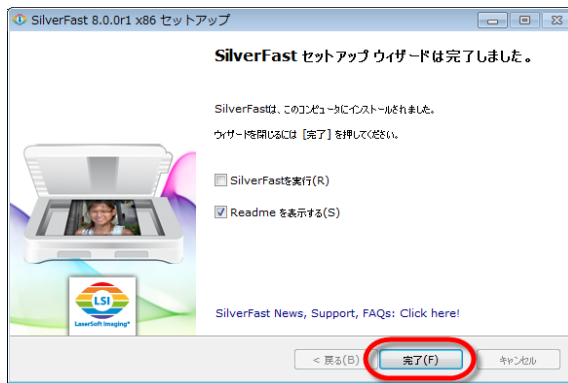
1. 画面の指示に従ってください。[このライセンス契約書に同意します] のチェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックして続けます。



2. インストールするコンポーネントを各チェックボックスにチェックを入れて選択します。それから [次へ] をクリックして続けます。



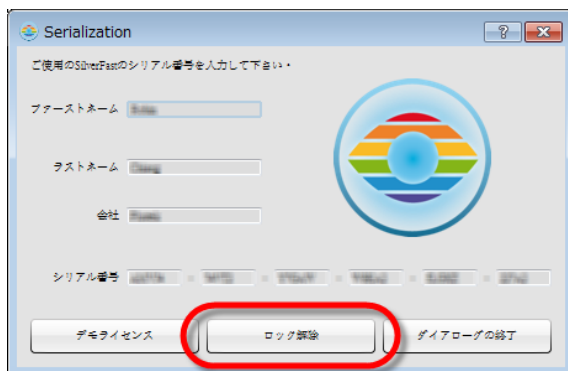
3. アプリケーションを別のフォルダにインストールしたい場合は、[インストール先フォルダ] 欄に正確なパスを入力するか、[参照...] をクリックしてダイアログを使ってフォルダを選択します。それから [インストール] をクリックして続けます。



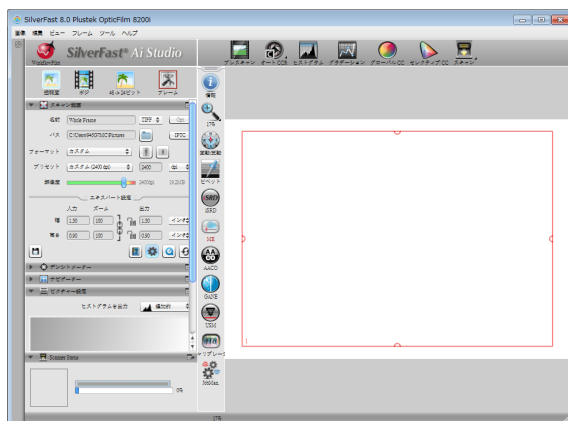
4. インストール完了後、実行したいオプションを有効にしてから、[完了] をクリックするとインストーラーが終了します。



5. デスクトップにある SilverFast ショートカットを使って、SilverFast プログラムを起動させます。[画像の送信元] および [言語の選択] を確認してから、[スタート] をクリックするとプログラムが起動します。



6. プログラムが起動したら、[ファーストネーム], [ラストネーム] および [シリアル番号] を入力してから [ロック解除] をクリックして SilverFast のロックを解除します。SilverFast DVD は、SilverFast のロック解除までコンピュータから取り出さないでください。SilverFast のシリアル番号は、SilverFast DVD-ROM ケース正面に記載されています。



7. プログラムが起動するまでお待ちください。これが SilverFast アプリケーションのメインインタフェース外観です。

Mac OS X でのインストール



注意

Mac OS 環境でスキャナをインストールする場合、スキャナドライバのインストールは不要です。スキャナドライバは、SilverFast インストール時に含まれています。

お買い上げのスキャナには、先進かつ多機能のスキャン用アプリケーション SilverFast が付属しています。SilverFast DVD を光学ドライブに入れてから [SilverFast Install] をクリックすると、インストールアシスタントが起動するので、下記の図示に従ってアプリケーションをインストールします。



1. 画面上の指示に従います。ソフトウェアライセンス同意書への同意が促されたら、[同意する] をクリックします。



2. [インストール] をクリックすると、アプリケーションのインストールが始まります。



3. プロンプトで現在のユーザーアカウントの[パスワード]を入力し、[OK] をクリックして続けます。



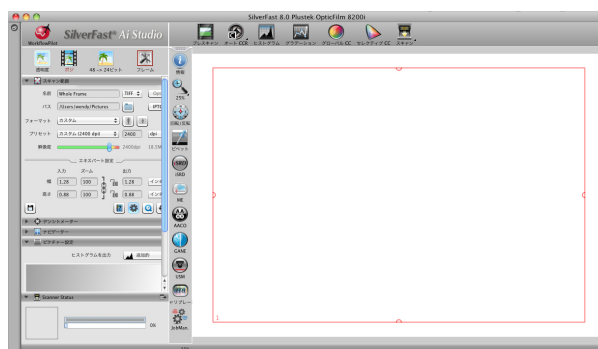
4. インストール完了後、[閉じる] をクリックするとインストーラーが終了します。



5. デスクトップにある SilverFast ショートカットを使って、SilverFast プログラムを起動させます。[画像の送信元] および [言語の選択] を確認してから、[スタート] をクリックするとプログラムが起動します。



6. プログラムが起動されたら、[ファーストネーム], [ラストネーム] および [シリアル番号] を入力してから [ロック解除] をクリックして SilverFast のロックを解除します。SilverFast DVD は、SilverFast のロック解除までコンピュータから取り出さないでください。SilverFast のシリアル番号は、SilverFast DVD-ROM ケース正面に記載されています。



7. プログラムが起動するまでお待ちください。これが SilverFast アプリケーションのメインインタフェース外観です。

第2章 スキャナの動作

本スキャナは 35mm スライドとネガフィルムをスキャンすることができます。お使いのソフトウェアによっては扱える情報量に制限を受けることがあります。またお使いのコンピュータのメモリー容量、ハードディスクドライブの空き容量によりスキャンされたドキュメントのファイルサイズに制限を受けることがあります。



スキャナの操作には数種の方法があります。

- ❶ IntelliScan ボタンを押し SilverFast Launcher を起動します。このスタートアッププログラムによりスキャナの機能を拡張することができます。詳しくは SilverFast のユーザーズマニュアルを参照ください。（注：SilverFast は英語版のソフトウェアです。）
- ❷ QuickScan ボタンを押し、QuickScan 機能を使う。スキャナのソフトウェアをインストールした際に QuickScan 設定用プログラムも自動的にインストールされます。

本スキャナに付属されている設定/アプリケーション CD-ROM に画像編集プログラムが入っており、スキャンしたイメージをフィルター、各種ツール、効果により変更、修正することができます。

QuickScan プログラムはスキャンした画像を画像編集アプリケーションで直接処理させることができます。

QuickScan の設定はオンラインヘルプを参照してください。Windows のシステムトレイ上の時計のアイコンの近くに表示される QuickScan のアイコンをクリックしてアクセスしてください。



注意

IntelliScan および QuickScan ボタンは、Windows オペレーティングシステム環境でのみ使用可能です。

IntelliScan ボタン

IntelliScan ボタンを押すと付属のソフトウェア SilverFast を起動します。このソフトウェアには汚れ・キズの除去、粒子・ノイズの除去、ネガの最適化を行う等、スキャンのための様々な機能があります。



注意

詳しくは SilverFast のユーザーズマニュアルを参照ください。(注: SilverFast は英語版のソフトウェアです。)

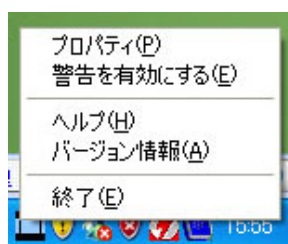
QuickScan ボタン

QuickScan ボタンを押すとスキャンしたイメージを自動的にアルバムに保存し。スキャナ正面の QuickScan ボタンを押すだけで、スキャナは透過性スライドまたはネガフィルムのスキャンを開始します。QuickScan ボタンによって最初にスキャンを行う前に、必要に応じて QuickScan 設定を行うようお勧めいたします。

QuickScan 設定とプレビューウィンドーの機能

QuickScan の設定

Windows のシステムトレイ上の時計のアイコンの近くに表示される QuickScan のアイコンをダブルクリックするか、右クリックします。ポップアップしたメニューからして[プロパティ]を選択します。



- [スキャンソース] (スキャンする素材)、[目的] (画像を保存、処理するためのソフトウェア)、[ファイルフォーマット] (保存形式)、[目的地フォルダー] (保存先)及び[ファイル名のプレフィックス] (フィルム名、その後に 0000 から 4 桁の数字が順番に付加されます。)を選択します。
- [プレビュー] ウィンドーのオプション[有効化]および/または[確定] をチェックします。
- [自動処理]のオプションを選択します。

[カラーエンハンスメント]: ネガモードでのみ使用できます。

[カラーマッチング]: トランスパレンシーモードでのみ使用できます。

[自動デンシティ]: ネグモード、トランスパレンシーモード両方で使用できます。(カラーの処理方法による。)

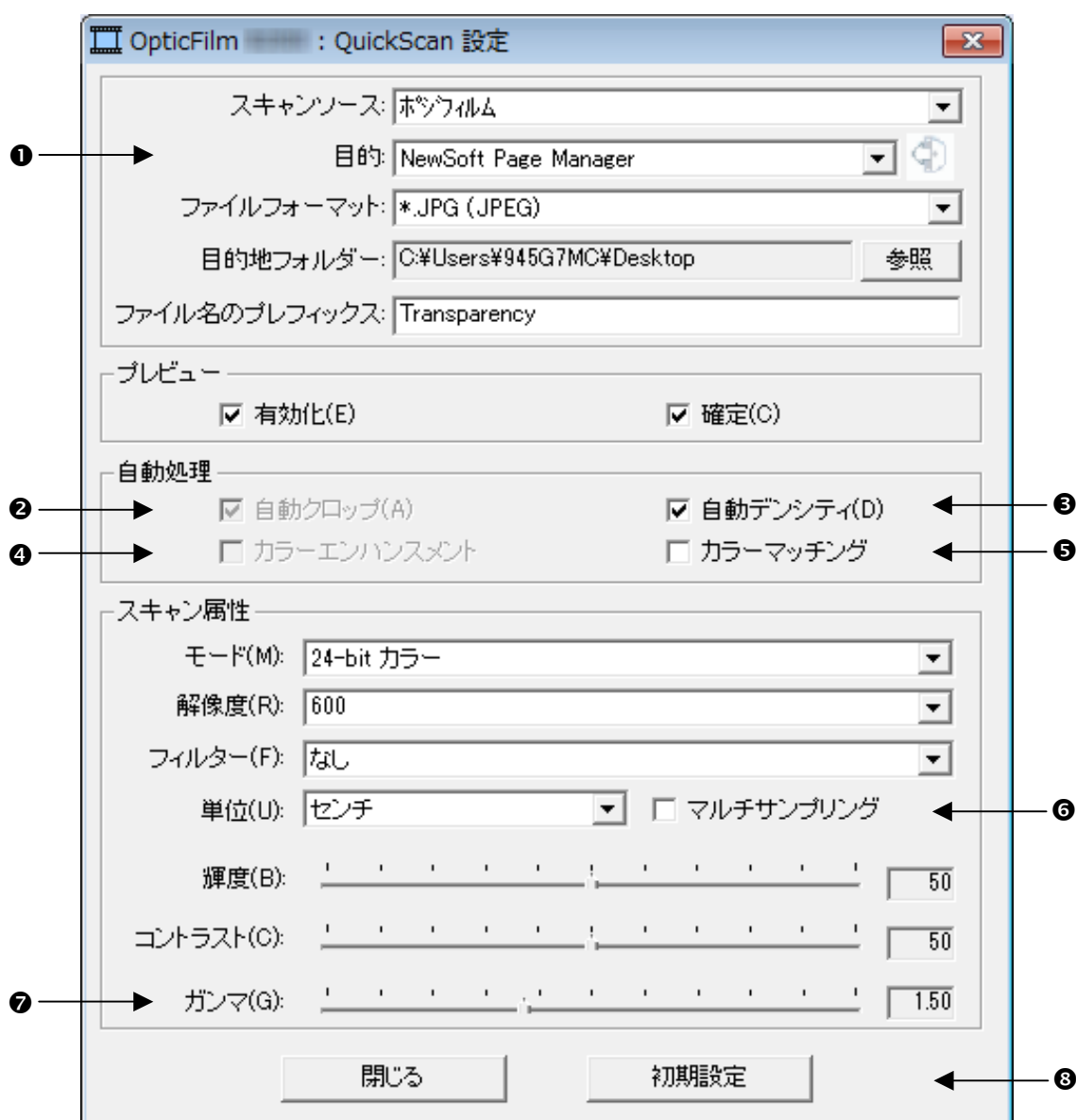
[自動デンシティ] と[カラーマッチング]機能を同時に使うことはできません。

[自動デンシティ] が選択されている時には[自動クロップ]は自動的に機能します。

- スキャン属性のオプションを選択します。

スキャンモード、解像度、フィルター、輝度、コントラスト 及びガンマ の設定を変更することができます。

- 初期設定に戻すには[初期設定] ボタンをクリックしてください。
- [閉じる] ボタンをクリックすると最終設定を保存し QuickScan の設定画面を終了します。



重要なスキャン設定

① 目的

このメニューには File、Page Manager、Photoshop が含まれています。スキャンしたイメージの処理を行うソフトウェアを選択できます。

② 自動クロップ

このボックスがチェックされている時には QuickScan プログラムがイメージの寸法を測りエッジの周囲をクロップします。クロップの形は正方形または長方形です。不規則な形のイメージのエッジはトレースしません。

③ 自動デンシティ

このボックスをチェックすると色調の相違を増加し、自動的にヒストグラムを調整してスキャンしたイメージをクリーンにします。

この機能はトランスパレンシーモード、ネガフィルムモードの両方で使うことができます。

④ カラーエンハンスメント

この機能はネガの露出不足の緑と青のチャンネルを補完する機能です。

この設定にチェックが入ると、プレスキャンおよびスキャンの時間が目立って長くなります。

この機能のはネガモードでのみ使用できます。

⑤ カラーマッチング

元のイメージと出力されるカラーが均一になるようカラーマッチングをさせる機能です。

この機能はトランスパレンシーモードでのみ使用できます。



注意

カラーの処理方式の違いにより、Auto Density 機能と Color Matching 機能を同時に動作させることができません。Auto Density が選択されている時には機能はグレイ色で表示され、Color Matching 機能は使用することができません。同様に Color Matching が選択されている時には Auto Density 機能はグレイ色で表示され、使用することができません。

⑥ マルチサンプリング

高速でスキャンするには[品質モード]のチェックを外し、[マルチサンプリング]を機能しないようにします。

スキャンする毎にノイズパターンが変わることから、ノイズを最小限にするため[マルチサンプリング]機能はスキャン時間中に 4 回のスキャンを行います。これによりパターンの不規則性が検知されるとイメージの平均からノイズをキャンセルします。

⑦ ガンマ

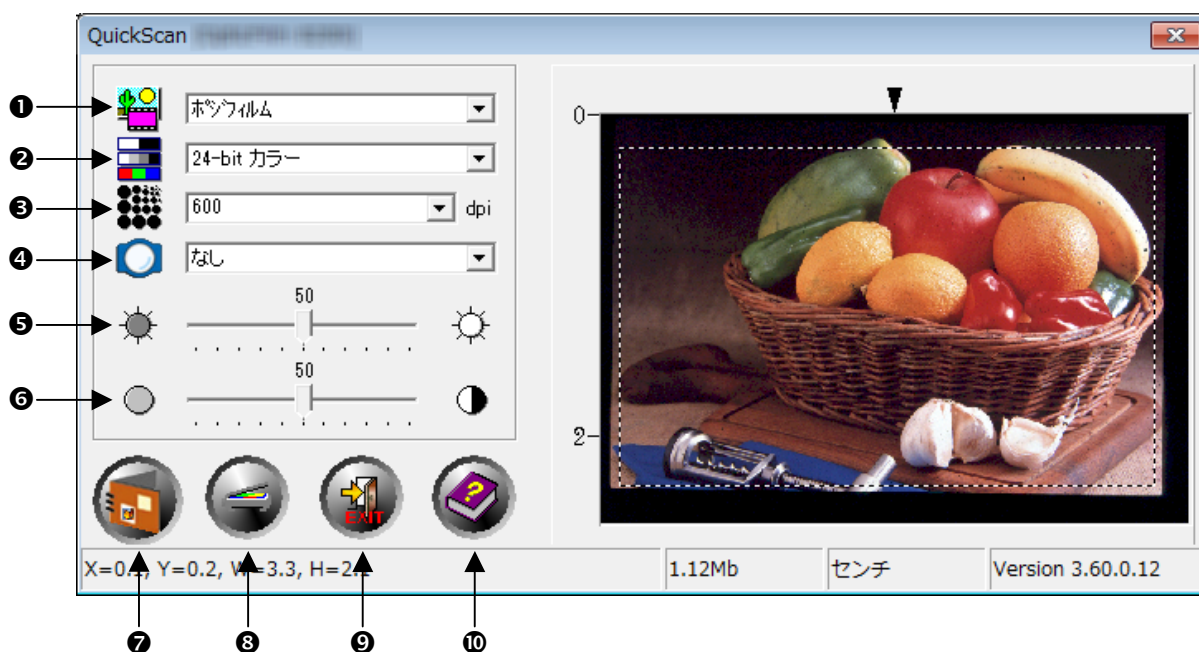
はコンピュータに取り込むスキャンされるイメージの色を調整するのに使われます。ガンマ調整することにより選択されたカラーチャンネルの色調のレンジを変更することができます。ガンマの値はカラーの明るさの測定値に基づいています。ガンマの値が大きいほどカラーは明るくなります。

⑧ 初期設定

このボタンをクリックすると全ての設定値が初期値に戻ります。

プレビューウィンドウ

上記設定画面で[プレビュー]部分の[有効化]と[確定]がチェックされている時のみプレビューウィンドウは表示されます。QuickScan ボタンを押すと、これが開きます。



① スキャンソース - スキャンするフィルムの素材を選択します。

- ・ ポジフィルム - トランスペアレンシーをスキャンする場合。
- ・ ネガフィルム - ネガフィルムをスキャンする場合。



② スキャンモード - スキャンモードを以下から選択します。:

- ・ 8-bit グレースケール - 256 階層のグレースケールでスキャンし、白黒の画像を提供します。
- ・ 16-bit グレースケール - 65,000 階層以上のグレースケールでスキャンし、リアルな白黒画像を提供します。

- **24-bit カラー** - 24 ビットカラーでスキャン。カラースライド、フィルムをスキャンする際に使います。
- **48-bit カラー** - 48 ビットカラーでスキャン、精密なカラーの表現が要求されるプロフェッショナルなイメージに使用できます。



⑤ 解像度 - 解像度はドット/インチ(dpi)で現されます。解像度は高いほど画像の精度は高くなりますが、メモリー及びドライブ内の容量も大きくなります。



④ フィルター - フィルターを使うことにより余計なドット、ゆがみを除去し画像をより鮮明にすることができます。

なし

中間値フィルタ: ソフトなイメージにします。(画像の深み: 中程度、ピクセル: 平均)。

ぼかし: イメージの暗い部分を明るく、明るい部分を暗くしてコントラストを下げ画像を不鮮明にします。

ぼかし(強): 画像をより不鮮明にします。

シャープ: エッジをより際立たせシャープな画像にします。この Sharpen フィルターを使うと暗いエッジをより暗く、明るいエッジの周りをより明るくしコントラスト上げます。

シャープ(強): 画像をよりシャープにします。

アンシャープ: ぼやけた部分を除去してイメージのエッジをシャープにします。



⑤ 輝度 - スキャン中にドキュメントに照射される光量を調整します。



⑥ コントラスト - コントラストは中間のトーンを下げ、高いトーンと低いトーンを上げてイメージの明暗のレンジを調整します。



⑦ スキャン - 現在の設定で透過性スライドまたはネガフィルムのスキャンと保存を実行します。



⑧ プレスキャン - 透過性スライドまたはネガフィルムのプリスキャンを実行してプレビュー表示します。)



⑨ 終了 - プログラムを終了します。



⑩ ヘルプ - Online Help を開きます。

第3章 基本的なスキャン

QuickScan プログラムにより、マウント付きのスライドやフィルムストリップが、複雑なユーザーインターフェースや毎回の設定を扱うことなく素早く実行可能になります。この目的で、手順を追った以下の説明が参考となります。

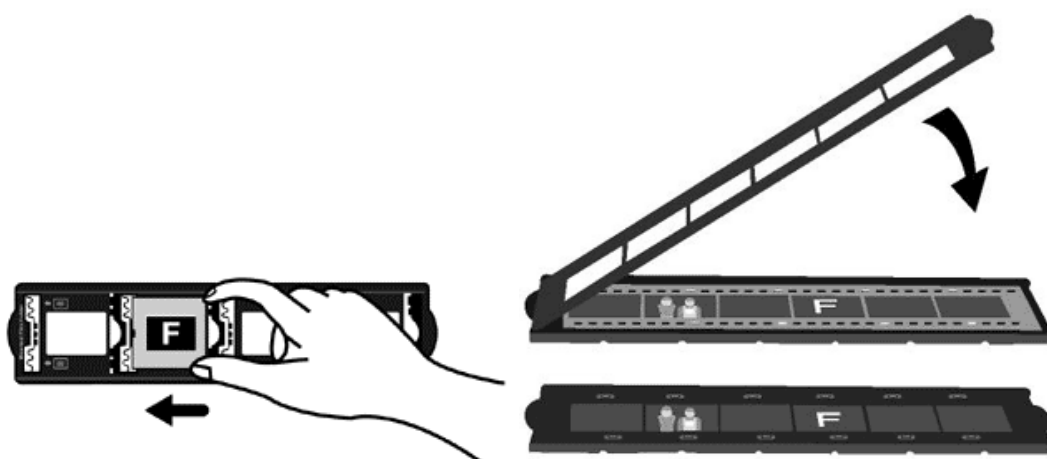
ステップ 1. スキャナの電源を入れる

スキャナの USB および電源ケーブルが正しく接続され、電源ボタンを押してスキャナがオンになっていることを確認します。パワー LED が点灯し、装置の電源がオンであることを示します。



ステップ 2. フィルムをホルダーにセット

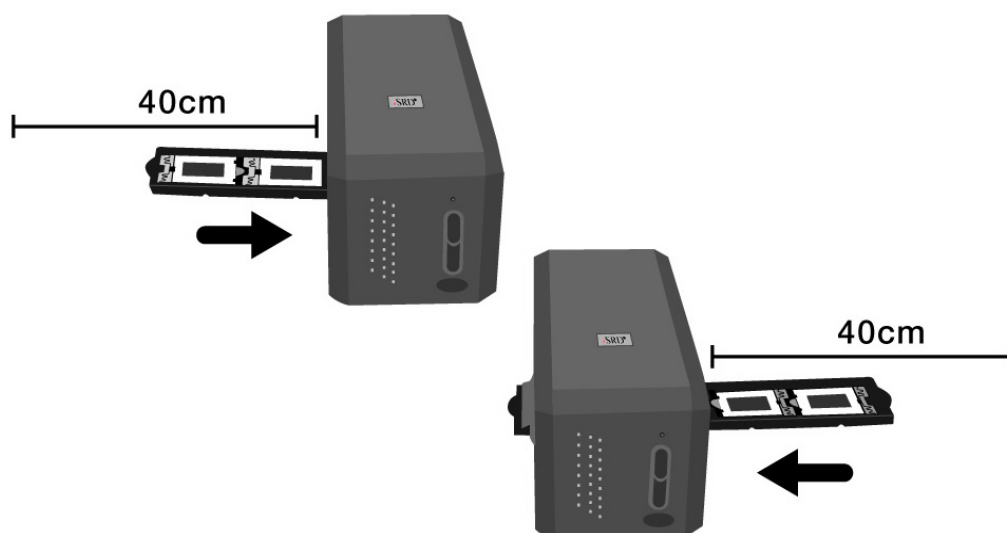
付属のマウント付きスライドホルダおよびフィルムストリップホルダを使って、スキャン用にスライド及びフィルムを固定します。詳細は"フィルムホルダー"をご参照ください。



ステップ 3. フィルムホルダーを挿入する

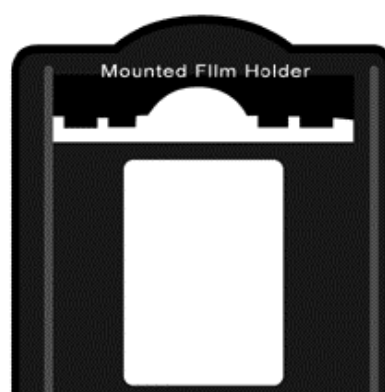
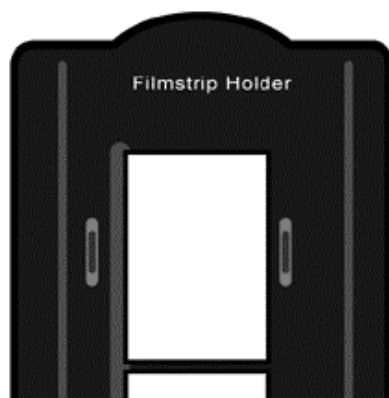
フィルムホルダーをダストカバーに通してスキャナに挿入します。フィルムホルダーはスキャナのどちらの側からも入れることができます。フィルムホルダーはサイドレール上のノッチを使いそれぞれのフレームにインデックスをつけます。

スキャナの左右両側にはフィルムホルダーの出し入れのためそれぞれ 40Cm のスペースが必要です。



注意

- フィルムホルダーがインデックスのポジションで止まるように感じるかもしれませんが、スキャンする前にフィルムホルダー軽く押し引きして、フィルムホルダーが正しい位置にあることを確認してください。
- フィルムホルダーの上部には「Mounted Slide Holder」または「Filmstrip Holder」の表示があります。正しくスキャンするにはこの部分を常に上にしてください。



- フィルムホルダーはスムーズにスキャナへ挿入できるように設計されています。無理やりホルダーを押し込まないでください。

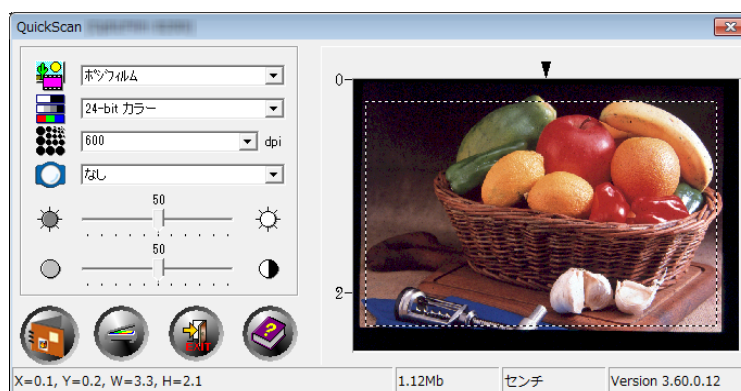
ステップ 4. QuickScan ボタンを押す

適切なスキャン結果が得られるよう、マウント付きのスライドやフィルムホルダーが、指定された位置にあることを確認します。QuickScan ボタンを押すとスキャンが始まります。



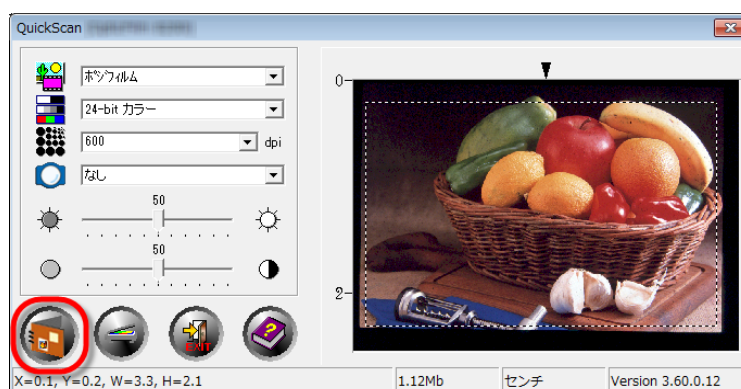
ステップ 5. QuickScan 設定の構成

QuickScan 設定ウィンドウの[プレビュー] セクションで [有効化] および [確定] にチェックを入れた場合、プレビューウィンドウが開いて幾つかの必要な設定を変更できます。利用可能な設定についての詳細は、“第 2 章, プレビューウィンドウ”をご参照ください。



ステップ 6. スキャンの完了

全ての設定が満足の行くものであれば、[スキャン] ボタンをクリックして確定スキャンを実行し、ハードディスクドライブに保存します。



別表 A: トラブルシューティング

スキャナの接続

スキャナの全ての接続をチェックすることがトラブルシューティングの第一歩です。スキャナがコンピュータと正しく接続され、スキャナのソフトウェアが起動すると Windows のシステムトレイ上に QuickScan アイコンが表示されます。

表示	状態
	QuickScan プログラムが起動、スキャナはコンピュータと接続されイメージをスキャンできる状態にあります。
	スキャナはコンピュータと接続されていません。
表示なし	QuickScan プログラムの終了が選択されています。スキャナがコンピュータに接続されていても、いなくてもアイコンは表示されません。

Windows システム開始され、スキャナが接続されていないことを検知すると次のメッセージが表示されます。



このメッセージを再び表示させたくない場合は:

- メッセージウインドーの [今後このメッセージを表示しない] のボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。

- Windows システムトレイ上の QuickScan アイコン  をクリックし、ポップアップメニューの [警告を有効にする] からチェックを外し、表示されるメッセージ中の [No] ボタンをクリックします。

 注意	このメッセージを再び表示させたい時には QuickScan アイコン  をクリックし、ポップアップメニューの [警告を有効にする] にチェックを付け、表示されるメッセージ中の [Yes] ボタンをクリックします。
--	--

スキャンの問題

ほとんどの問題は簡単に解決することができます。よくある質問とその対応について下記に記載します。

現象	原因 & 解決法
「スキャナが見つかりません。」というエラーメッセージが表示される	• USB ケーブルが正しく接続されていない ケーブルが正しいポートにきちんと接続されていることを確認してください。 • USB ケーブルが長すぎる スキャナに付属されている USB ケーブルを使ってください。 • スキャナの電源コードが正しく接続されていない AC アダプターが電源に接続されているか確認してください。スキャナがサージプロテクターに接続されている場合には、これを ON にしてください。 • Windows がスキャナを検出しない 1) [スタート] > [コントロールパネル] > [システム] > [デバイスマネージャー] と開きます。 2) [イメージングデバイス] の下にご使用のスキャナが表示されているか確認します。一覧に表示されないか、デバイスアイコンに疑問符が付いている場合、“ソフトウェアの手動インストール方法” セクションを参考にしてデバイスドライバをインストールします。
スキャンされたイメージがスクリーン上で粒子が粗い	• ビデオモードは 256 色以上に設定されていない ビデオモードを 16 ビット/ピクセル (65536 colors) 以上に設定することを推奨しています。ビデオモードの変更についてはビデオカード、お使いのコンピュータまたは Windows の説明書を参照してください。

スキャンする動作が非常に遅い	• バックグラウンドで他のアプリケーションを動作させている バックグラウンドで動作している他のアプリケーションを終了します。 • 高解像 (DPI) に設定されている 解像度を下げます。
同梱のソフトウェアではイメージは綺麗に見えるのですが、イメージを他のプログラムにエクスポートすると悪くなります	• 違うイメージプログラムでは異なったモニターガンマ (Monitor Gamma) の設定を行っています どちらかのプログラムのモニターガンマ (Monitor Gamma) の設定を変更してマッチングをとってください。モニターガンマの調整についてはそれぞれのプログラムのヘルプファイルを参照してください。
イメージは画面上では綺麗に表示されているが、印刷すると暗くなる	• モニターガンマ (Monitor Gamma) または明度の調整が正しくない 1) モニターガンマの値を 1.0 から 1.5 の間で調整します。モニターガンマの調整についてはヘルプファイルを参照してください。 2) スキャンをする前に TWAIN ウィンドーの明度調整を行ってください。 • プリンターの明度調整が正しくない プリンターの明度調整を行います。プリンターによっては明度調整ができるものがあります。お使いのプリンターの説明書を参照してください。
スキャンの最初にキシキシと音がする	• スキャナはスキャンを開始する前にギヤをかみ合わせてインシャイス動作を行います スキャナの通常動作で、この音は正常です。
スキャンボタンをクリックすると「ディスク一杯です」(A. -Disk is full-) というエラー表示が表示される	• コンピュータの容量が足りません。イメージを処理するのに十分な容量がハードディスクドライブにありません。スキャンする解像度が高すぎます 大容量のハードディスクを使うか、低解像度でスキャンしてください。

「ディスク I/O エラー」 (A -Disk I/O error-) が表示される	• イメージを処理するのに十分な容量がハードディスクドライブ にありません 不必要なプログラム、ファイルを削除してハードディスクに空きスペースが作ってください。 • ご使用のハードディスクドライブは損傷しているか、不具合 のあるセクターを含んでいます Windows コンピュータのスキャンディスクを起動してください。スキャンディスクのユーティリティについてはお使いのコンピュータの説明書または Windows のヘルプファイルを参照してください。
---	---

別表 B: 仕様³

OpticFilm 8100	
イメージセンサ	CCD
光源	LED
ハードウェア解像度	7200 dpi
スキャンモード	カラー: 入力 48 ビット、出力 24/48 ビット グレースケール入力 16 ビット、出力 8/16 ビット モノクロ: 1 ビット
ダイナミックレンジ	3.6
スキャン速度	3600 dpi: 約 36 秒 (マルチサンプリング ON) 7200 dpi: 約 113 秒 (マルチサンプリング ON)
スキャン領域	36.8 mm x 25.4 mm (1.45" x 1")
プレビュー速度	ネガフィルムで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON) スライドで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON)
ボタン始動スキャン	IntelliScan, QuickScan
電源	15 Vdc / 1.0 A
接続	USB 2.0
重量	1.6 Kgs (3.5 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	120 x 272 x 119 mm (4.73" x 10.7" x 4.7")

³ ハードウェアの仕様は予告なく変更される場合があります。

OpticFilm 8200i SE	
イメージセンサ	CCD
光源	LED
ハードウェア解像度	7200 dpi
スキャンモード	カラー:入力 48ビット、出力 24/48ビット グレースケール入力 16ビット、出力 8/16ビット モノクロ:1ビット
ダイナミックレンジ	3.6
赤外線機能	あり
スキャン速度	3600 dpi: 約 36 秒 (マルチサンプリング ON) 7200 dpi: 約 113 秒 (マルチサンプリング ON)
スキャン領域	36.8 mm x 25.4 mm (1.45" x 1")
プレビュー速度	ネガフィルムで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON) スライドで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON)
ボタン始動スキャン	IntelliScan, QuickScan
電源	15 Vdc / 1.0 A
接続	USB 2.0
重量	1.6 Kgs (3.5 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	120 x 272 x 119 mm (4.73" x 10.7" x 4.7")

OpticFilm 8200i Ai	
イメージセンサ	CCD
光源	LED
ハードウェア解像度	7200 dpi
スキャンモード	カラー:入力 48ビット、出力 24/48ビット グレースケール入力 16ビット、出力 8/16ビット モノクロ:1ビット
ダイナミックレンジ	3.6
赤外線機能	あり
スキャン速度	3600 dpi: 約 36 秒 (マルチサンプリング ON) 7200 dpi: 約 113 秒 (マルチサンプリング ON)
スキャン領域	36.8 mm x 25.4 mm (1.45" x 1")
プレビュー速度	ネガフィルムで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON) スライドで: 約 8 秒 (マルチサンプリング ON)
IT8 Target	忠実な色の再現用に付属
ボタン始動スキャン	IntelliScan, QuickScan
電源	15 Vdc / 1.0 A
接続	USB 2.0
重量	1.6 Kgs (3.5 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	120 x 272 x 119 mm (4.73" x 10.7" x 4.7")

別表 C: カスタマーサービスと製品保証

スキャナの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

当社ウェブサイト www.plustek.com より、カスタマーサービスの詳細情報が入手できます。更なる支援が必要な場合は、ウェブサイトに記載の当社カスタマーサポートの電話番号までお電話ください。月曜から金曜の下記の営業時間内で対応しております。

ヨーロッパ	9:00 a.m. – 5:30 p.m. (CET)
その他の地域	9:00 a.m. – 6:00 p.m. 台湾時間

電話でお問い合わせになる場合には下記を事前に準備してください。

- スキャナの名称及びモデル No.
- スキャナのシリアル No. (スキャナの底面に貼ってあります。)
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアのメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分はまず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

メンテナンスが必要な場合は、最寄りのメンテナンスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねになり、製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや撤去が必要であれば、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

製品保証

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方にのみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時の証拠書類も渡してください。

弊社では取扱い説明書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保障期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせはお買い求めになった正規販売店またはメーカーにお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための目的保証を含む他の全ての保証置き換わるものとします。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保障期間内にのみ限定されます。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責とします。

- 第三者が貴社（貴殿）に対して行う損失、損害の請求
- 貴社（貴殿）の記録、データも喪失、損害
- 因果的な経済的損失（遺失利益、節約を含む）、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記の制限はまたは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって他の権利をもつこともありえます。

製品保証受けるためには；

正規販売店、代理店に連絡をする。

弊社ウェブサイトで最新のサービス情報をチェックする。

E-Mail でリクエストを送る。

FCC(連邦通信委員会)電磁妨害(干渉)について

本機はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス B デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、住宅環境で発生する有害な妨害に対して適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。ただし、特定の設置状況において妨害が発生しないことを保証するわけではありません。この機器がラジオやテレビの受信に対して有害な妨害を発生させ、それが機器のオン/オフによって確認できる場合、次のいずれかを行って妨害に対処するようにしてください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 機器と受信機の電源コードを別々のコンセントにつなぐ。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。